

超党派「多元的危機管理対策議員連盟」設立総会で提言

(一社)ドローン安全推進協議会

超党派「多元的危機管理対策議員連盟」(衛藤征士郎会長・松原仁事務局長)の設立総会が2月1日、東京・千代田区の衆議院第二議員会館第1会議室で開催され、(一社)ドローン安全推進協議会が民間の立場から提言を行った。

設立総会は、松原事務局長の司会進行で、衛藤会長の挨拶に続いて、国土交通省航空局の梅澤大輔無人航空機安全課長から「ドローンに関する制度とその運用の現状」と題して講演があった。

続いて、損害保険ジャパン(株)((一社)日本損害保険協会会長会社)企画開発部の中山耕作課長代理から「産業用ドローン向け保険商品の概要」、(一社)ドローン安全推進協議会の板倉貴治参事から「ドローン賠償責任保険の義務化」、同協議会の川口禎光事務局長から「『ドローン危機管理』性善説から性悪説への思考転換の必要性」と題して、それぞれ提言がなされた。

その後、国会開会中の時間を割いて出席した議員連盟の各先生方から活発な質疑が行われた。行政側からは、国土交通省の他総務省、消防庁、金融庁、警察庁、経済産業省の危機管理担当課長・室長等が出席した。また、危機管理に関係する法人・企業等合わせて125名が参加して、設立総会に華を添えた。今後は各危機管理ごとに、専門委員会・小委員会を設けて勉強会を行っていくことになっている。

